

県中学総体  
2023  
<第3日>

県中学校総合体育大会第3日は24日、県内各地で8競技が行われた。ハンドボールは女子決勝で、神森が安慶田を27-24で破り、14年ぶり10度目の優勝。男子は神森が決勝で浦西を33-23で下し、2年連続2度目の栄冠に輝いた。

バレーボール決勝リーグ男子は宮里が3戦全勝で2年連続2度目の優勝を飾った。女子はあげなが3戦全勝で10年ぶり7回目の頂点に立った。

卓球は男女団体決勝リーグを行い、女子は2勝1敗で与那原、西原東、読谷の3チームが並び、得失点率で読谷が優勝。男子は真志喜が3戦全勝で制した。

ソフトテニスは男子個人で西銘唯人・平良恭介組(名護)、女子は青木成実・與那嶺静流組(屋部)が優勝した。

(記録の一部は後日掲載します)

ハンドボール

(24日、豊見城市民体育館)  
【男子】  
▽準決勝  
神 森 38-24 昭 葉 付  
浦 西 36-21 東 風 平  
▽決勝  
神 森 33(19-8)23 浦 西

【女子】  
▽準決勝  
安 廉 田 23-20 仲 西  
神 森 22-15 浦 西  
▽決勝  
神 森 27(13-10)24 安 廉 田

卓 球

(24日、那覇市民体育館)  
【男子】  
▽予選リーグAブロック最終成績 ①真志喜2勝②大里1勝1敗③首里2敗  
▽同Bブロック最終成績 ①桑江2勝②金城2勝1敗③石垣1勝2敗④大宮3敗  
▽同Cブロック最終成績 ①東風平2勝②北谷1勝1敗③名護2敗

▽同Dブロック最終成績 ①宜野湾2勝②安岡1勝1敗③豊見城2敗

▽同Eブロック最終成績 ①本部2勝②仲西1勝1敗③読谷2敗

▽同Fブロック最終成績 ①南風原2勝②宮里1勝1敗③那覇2敗

▽同Gブロック最終成績 ①中城2勝②沖尚1勝1敗③金武2敗

▽同Hブロック最終成績 ①平良2勝②西崎1勝1敗③沖縄東2敗

▽決勝リーグ進出決定トーナメント 真志喜3-0桑江、東風平3-1宜野湾、南風原3-1本部、平良3-1中城

▽決勝リーグ

真	志	喜	3-1	平	良
真	志	喜	3-0	南	風
真	志	喜	3-2	東	風
平	良	3-2	南	風	原
東	風	3-2	平	良	良
東	風	3-2	南	風	原

▽同最終成績 ①真志喜3勝②東風平2勝1敗③平良1勝2敗④南風原3敗

【女子】  
▽予選リーグAブロック最終成績 ①与那原2勝②名護1勝1敗③琉翔2敗

▽同Bブロック最終成績 ①北谷3勝②豊見城2勝1敗③安岡1

2023年(令和5年) 7月25日 火曜日 沖縄タイムス

# 神森、男女制す

## スポット

接戦となった女子決勝は、神森が安慶田を27-24で下し、頂点に立った。

神森は後半開始早々にこの最大となる5点のリードを奪った。だが反撃を許し、後半10分には18-17と1点差まで詰め寄られた。相手ムードの中、南武志監督がタイムアウト。「みんな足が止まっている。気持ちを切らさず走り切ろう」とはっぱをかけた。再開直後に、當間陽乃香が相手守備の間を抜けて得点。再び流れを引き寄せると、その後はリードを守った。

序盤、守備陣形をこれまでの3-2-1から横一線に変更。「相手に選手間を割られることが減った」(南監督)と守備が安定した。攻撃では、バスを回すこと気に取られないよう前へ向かう意識を上げた。相手ゴールへ向かう推進力を高め、果敢な攻撃から点を重ねた。

4月の春季大会準々決勝で敗れた安慶田を破っての優勝。主将の當間は「最後の大会で絶対負けたくなかった。九州も勝って全国にいきたい」と闘志を燃やした。(比嘉大熙)

## 女子 果敢に攻めた



## 男子 堅守光る

### 速攻から得点重ねる

男子決勝は神森が大量得点で浦西を圧倒し、大会2連覇を飾った。

序盤から堅守を発揮した。横一線の守備では、各選手が声を出してラインの高さを調整し、互いにカバーシ合った。相手エースのマークも徹底し、簡単にシュートを打たせなかつた。

速攻も光った。ボールを奪うと、ウイングの選手が素早くサイドを駆け上がり、1本のバスでゴール前まで行き、得点した。

相手の陣形が整った場面では、エースの小波津と史が右45度からミドルシュートを放ち、小波津にマークが集中す



やってきた速攻などができる」とうなづいた。豊平主将は「点差がついて気が緩む場面もあった。九州では試合を通じて集中して戦う。自分たちの力を出し切って優勝したい」と意気込んだ。

西前半、神森の豊平琉翔がシュートを決める  
男子優勝の神森

